

市区町村名	都城市	担当部署	農政部農政課
		電話番号	0986-23-2768

1 取組事例名

- ・農業施設情報バンク

2 取組期間

- ・令和3年2月から実施

3 取組概要

- ・市内の使われなくなった農業用施設についての情報を、市で一元化し、遊休施設等の利活用を希望する新規就農者等へ紹介する。

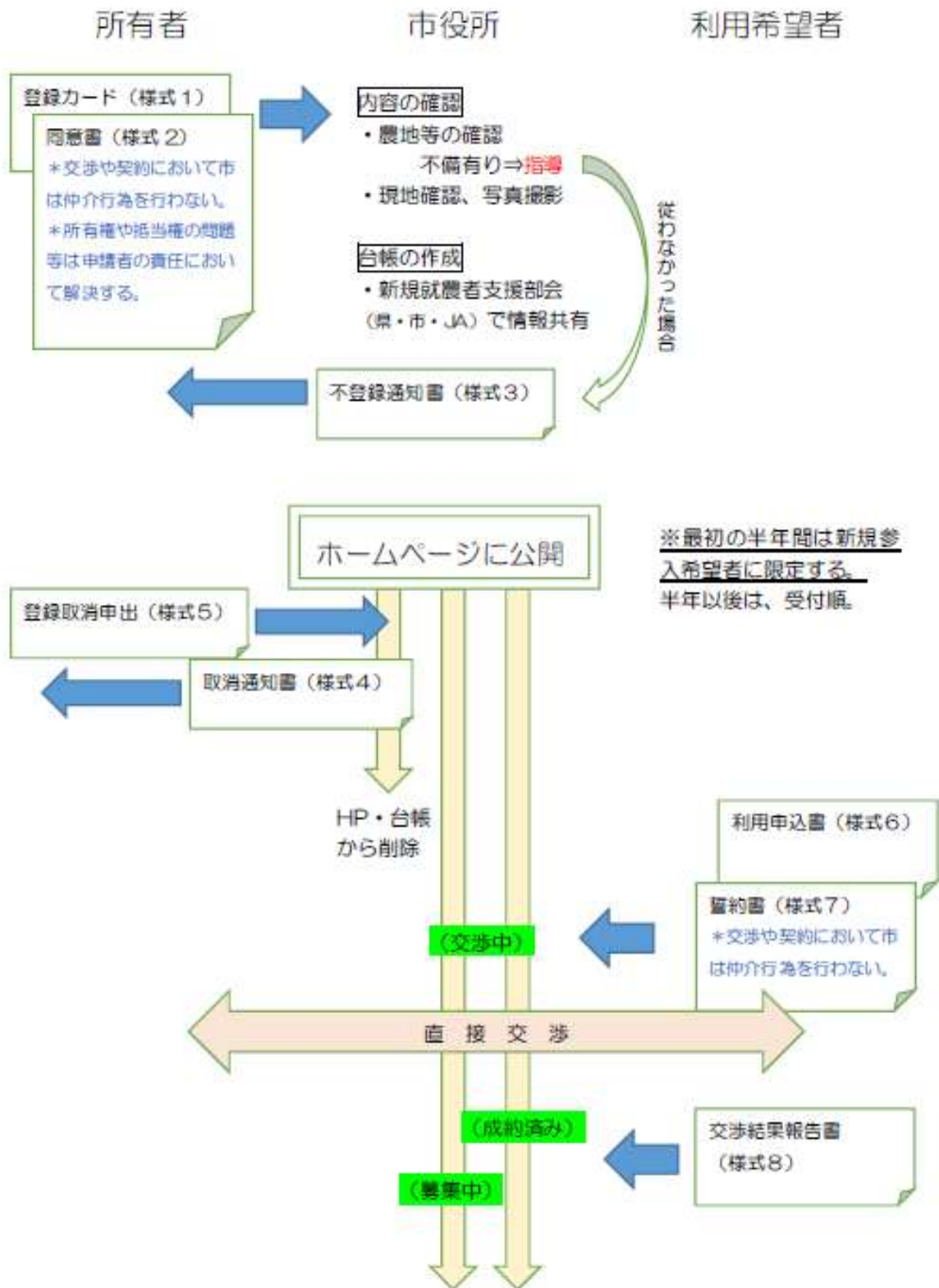
4 背景・目的

・令和元年、2年の市町村別農業産出額日本一ではあるが、市内の農業経営体数は2015年（3667戸）から2020年（2918戸）にかけて749戸（減少率20%）減少している。一方で、高額な設備投資等の営農開始資金を準備できずに就農を断念する新規就農希望者も毎年いる状況。

・これまで長年かけて整備されてきた農業経営基盤を有効利用し、就農を志す新規就農希望者の資金的な負担を軽減することを目的に設置した。

・就農したいけれど資金も基盤もないという新規就農希望者に対して、行政として準備できる選択肢を用意しておきたいという考えがあった。

5 取組の具体的内容



6 特徴（独自性・新規性・工夫した点）

・空き施設の情報は容易には集まらないことは、当初から想定した上で、敢えて設置したこと。しかし、情報はゼロではないだろうと想定し、予算もかからないことから、新規就農者へ向けた行政サービスとして必要と判断し、設置した。そのため、新たに掲載された施設情報の紹介は、当初半年間は新規参入希望者に限定している。

7 取組の効果・費用

・事業費はゼロ。

8 取組を進めていく中での課題・問題点（苦労した点）

・課題は、空き施設の情報が集まらないこと。現状、離農者のハウスは、ハウス業者に買い取られ中古ハウスとなったり、系列会社内での調整により、既存農家の規模拡大に利用したりしている状況。

9 今後の予定・構想

・関係機関（県・市町・JA・NOSAI）で組織する、農業人材確保・定着支援部会において、今後、情報収集について手探りで実施検討していく。地域性も踏まえ、この圏域に適した情報収集の手法を探っていく。

10 他団体へのアドバイス

11 取組について記載したホームページ

<https://www.city.miyakonojo.miyazaki.jp/site/nogyobank/>